

令和2年4月 斐伊川水系水質情報

令和2年4月(宍道湖:27日・中海:17日採水)						単位:mg/l(Chl-a: µg/l)				
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	5.0	△	平年並み	4.3	×	やや高い	4.4	△	平年並み
全窒素	上層	0.36	○	良好	0.45	△	平年並み	0.49	△	平年並み
全リン	上層	0.049	△	平年並み	0.048	△	平年並み	0.036	△	平年並み
Chl-a	上層	23	△	平年並み	21	△	平年並み	16	△	平年並み
塩化物イオン	上層	2,210	△	平年並み	5,600	○	やや低い	5,650	△	平年並み
	下層	2,310	△	平年並み	13,900	○	やや低い	10,200	△	平年並み
溶存酸素	上層	10.9		平年並み	10.4		平年並み	10.6		平年並み
	下層	10.7		平年並み	5.3		平年並み	8.5		平年並み

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	6.1	下降	3.6	上昇	3.3	やや上昇
全窒素	上層	0.49	やや下降	0.41	横ばい	0.43	横ばい
全リン	上層	0.047	横ばい	0.033	やや上昇	0.029	横ばい

宍道湖の透明度は1.0mから1.3mとやや上昇し、平年並み。中海の透明度は1.8mから1.2mと下降し、やや悪い。米子湾の透明度は2.0mから1.3mと下降している。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

↑	★	<非常に高い>
↑	☆	<かなり高い>
↑	×	<やや高い>
↑	△	<平年並み>
↑	○	<良好>
↑	◎	<かなり良好>
↓	○	<やや低い> (塩化物イオン)
↓	◎	<かなり低い> (塩化物イオン)

平均値+標準偏差値の3倍
 平均値+標準偏差値の2倍
 平均値+標準偏差値
 10年間平均値
 平均値-標準偏差値
 平均値-標準偏差値の2倍
 平均値-標準偏差値の3倍

ただし、環境基準値以下の場合<良好>とする。

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化… やや上昇、やや下降、横ばい

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化… 横ばい

注) 平均値±標準偏差値 …… 全体のおよそ 68.2%

平均値±標準偏差値の2倍… 全体のおよそ 95.5%

平均値±標準偏差値の3倍… 全体のおよそ 99.7%